

令和四年 高等部(国語)年間指導計画

教科・領域名		国語	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	II 課程A類型①②	
教科観の点別標	知識及び技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。(高1段階)			
	思考力判断力表現力等	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。(高1段階)			
	学びに向かう力 人間性等	言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(高1段階)			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 5月 7月	36	・自己紹介・他己紹介	<b>(思判表力)</b> 相手に伝わるように発音や声の大きさなどを工夫することができる。(高1段階:聞くこと話すことAエ)	・自分や仲間についての情報を形式に当てはめて整理し、工夫して他者に伝える。(思判表力に関する内容)
			・本に親しもう	<b>(知及技)(学・人)</b> 図書館の利用方法を確認し、幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ることができる。(高1段階:ウ(ウ))(高1段階)	・図書館オリエンテーションを実施する。(知及技に関する内容)(学・人に関する内容)
一学期	4月 5月 7月	36	・新聞を読もう(NIE)	<b>(知及技)</b> 新聞を読んで、中心となる語句を見つけることができる。(高1段階:イ(ア))	・新聞の見出しや文章から重要だと思う語句を抜き出して、互いに確かめ合う。(知及技に関する内容)
			・敬語を使おう I	<b>(思判表力)(学・人)</b> 新聞を読んで感想をもち、伝え合うことで、一人一人感じ方に違いがあることに気づくことができる。(高1段階:聞くこと話すことAイ)	・地元紙に掲載された記事を読み、感想や考えを伝え合う。(思判表力に関する内容)(学・人に関する内容)
一学期	4月 5月 7月	36	・暑中見舞いを書こう	<b>(知及技)(思判表力)</b> 相手や目的を意識した文章になっているか確かめ、伝えたいことを明確に表すことができる。(高1段階:ア(エ))(高1段階:書くことBア)	・丁寧語について学習し、実習を意識した丁寧な言い方に慣れる。(知及技に関する内容)
			・暑中見舞いを書こう	<b>(知及技)(思判表力)</b> 相手や目的を意識した文章になっているか確かめ、伝えたいことを明確に表すことができる。(高1段階:ア(エ))(高1段階:書くことBア)	・暑中見舞いを書き、葉書の正しい書き方や相手や目的を意識した文章について学び、文や文章を整える。(知及技に関する内容)(思判表力に関する内容)
二学期	9月 12月	42	・方言に親しもう	<b>(知及技)</b> 生活に身近な方言や地域のことわざ(黄金言葉)の意味について知り、郷土の言語文化に親しむことができる。(高1段階:ウ(ア))	・黄金言葉の意味を知り、日常生活の中でどのように使うかを学ぶ。(知及技に関する内容)
			・短い物語を読み味わおう	<b>(思判表力)</b> 物語の順序や、登場人物の気持ちの変化など内容の大体を捉えることができる。(高1段階:読むことC(ア))	・主述の関係などに注意しながら、誰が何をし、どのように変化したのかを確認しながら、物語の読み方を学ぶ。(思判表力に関する内容)
二学期	9月 12月	42	・敬語を使おう II	<b>(知及技)</b> 日常でよく使われる丁寧語を理解し使うことができる。(高1段階:ア(カ))	・丁寧語について学習し、実習を意識した丁寧な言い方に慣れ、丁寧語を交えたお礼状を書く。(知及技に関する内容)
			・年賀状を書こう	<b>(思判表力)</b> 相手や目的を意識した文章になっているか確かめ、伝えたいことを明確に表すことができる。(高1段階:ア(エ) 高1段階:書くことBア)	・年賀状を書き、葉書の正しい書き方や相手や目的を意識した文章、賀詞の使い方について学び、文や文章を整える。(思判表力に関する内容)
三学期	1月 3月	27	・書き初めをしよう	<b>(知及技)</b> 文字の組み立てを理解し、毛筆で形を整えて書くことができる。(高1段階:ア(イ)㊦)	・書道道具、筆の扱い方を知り、書写を行う。(知及技に関する内容)
			・物語文を読もう	<b>(思判表力)</b> 登場人物の行動や心情などについて叙述を基に捉えることができる。(高1段階:読むことCア)	・「ごんぎつね」「走れメロス」等の物語文を読み、話の内容や登場人物の心情などを読み取る。(思判表力に関する内容)
三学期	1月 3月	27	・メモをとろう	<b>(思判表力)(学・人)</b> 物語文を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。(高1段階:読むことCオ)(高1段階)	・物語文を読んで、感想や考えを書き、発表しあう。(思判表力に関する内容)(学・人に関する内容)
			・メモをとろう	<b>(知及技)(思判表力)</b> 身近な人の伝言や上司役などの話を聞きながら、聞いたことを簡単に書き留めたり、内容の大体を捉えることができる。(高1段階:ア(カ)) (高1段階:聞くこと話すことAア)	・実習先や電話対応などの様々な場面を想定し、聞いたことを簡単にまとめて内容を確認しあう。(知及技に関する内容)(思判表力に関する内容)
年間授業時数		( 105 ) 時間			

令和四年 高等部(国語)年間指導計画

教科・領域名		国語	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型③④	
教科観の 点別標	知識及び技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。(高1段階)			
	思考力 判断力	筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。(高1段階)			
	表現力等	言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(高1段階)			
	学びに向かう力 人間性等	言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(高1段階)			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一 学 期	4 月 ～ 7 月	36	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介をしよう</li> <li>季節の言葉(春・夏)</li> <li>正しいかなづかいを覚えよう</li> <li>平和へのメッセージ</li> <li>暑中見舞いを書こう</li> </ul> ※年間を通しての学習 ・本に親しもう(音読) ・フラッシュカード・ワークシート(発声)	<b>(思判表力)</b> 自分の好きなものや興味のあるものを表現し伝えることができる。(高1段階:Aウ) <b>(知及技)</b> 春や夏に関する言葉を、季節ごとのカテゴリーにまとめることができる。(高1段階:A(エ)) <b>(知及技)</b> 身近な言葉を、漢字や正しいかなづかいで書くことができる。(高1段階:A(ウ)) <b>(思判表力)(学・人)</b> 平和への思いや気持ちを言葉や絵などで表現することができる。(高1段階:Bア) <b>(思判表力)(学・人)</b> 暑中見舞いを担任に向けて書くことが出来る。(高2段階:Bウ) <b>(知及技)</b> 簡単な文章を音読し内容をとらえることができる。(高1段階:A(イ)) <b>(知及技)(学・人)</b> リズムのある文章や文を音読し、しっかりと発声することができる。(高1段階:A(キ))	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きなもの(食べ物、色、場面)を文字やイラストで紹介する。(思判表力に関する内容)</li> <li>「桜」「花火」など春・夏に関する身近な言葉を集め、文字を書いたりなぞったりする。(知及技に関する内容)</li> <li>長音や「ず」「づ」「は」「わ」等のかなづかいや曜日の漢字等を、正しく表記することができる。(知及技に関する内容)</li> <li>物語や映像などを通して学んだり感じた事を、文章や絵を用いて表現する。(思判表力に関する内容)(学・人に関する内容)</li> <li>暑中見舞いを出す意義や書き方を知る(知及技に関する内容・学・人に関する内容)</li> <li>簡単な文章を音読し内容をとらえる。(知及技に関する内容)</li> <li>リズムのある文章や文を音読し、しっかりと発声する。(学・人に関する内容)</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの思い出</li> <li>季節の言葉(秋・冬)</li> <li>お話を聞こう</li> <li>みんなでしりとりをしよう</li> <li>年賀状</li> </ul> ※年間を通しての学習 ・本に親しもう(音読) ・フラッシュカード・ワークシート(発声)	<b>(思判表力)</b> 経験したことを伝えることができる。(高1段階:A(イ)) <b>(知及技)</b> 秋や冬に関する言葉を通して季節のイメージを広げる。(高1段階:A(エ)) <b>(思判表力)</b> 集中してお話を聞いて内容を読み取ることができる。(高1段階:Cア) <b>(知及技)</b> しりとり等のゲームを通して、語彙力を高める。(高1段階:A(エ)) <b>(思判表力)</b> 年賀状の意義やお正月の挨拶について理解する。(高1段階:A(エ)B(ア)) <b>(知及技)</b> 簡単な文章を音読し内容をとらえることができる。(高1段階:A(イ)) <b>(知及技)(学・人)</b> リズムのある文章や文を音読し、しっかりと発声することができる。(高1段階:A(キ))	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの出来事をことばや絵などで表現する。(思判表力に関する内容)</li> <li>果物や行事など秋・冬に関する身近な言葉を集め、文字を書いたりなぞったりする。(知及技に関する内容)</li> <li>読み聞かせを聞き、質問事項に答える。(思判表力に関する内容)</li> <li>絵や文字などの視覚的なヒントをもとにしりとりをする。言葉を調べる手段として国語辞典があることを知る。(知及技に関する内容)</li> <li>先生や友達に年賀状を書いて送る。(思判表力に関する内容)</li> <li>簡単な文章を音読し内容をとらえる。(知及技に関する内容)</li> <li>リズムのある文章や文を音読し、しっかりと発声する。(学・人に関する内容)</li> </ul>
二 学 期	9 月 ～ 12 月	42	<ul style="list-style-type: none"> <li>正月遊び</li> <li>毛筆に親しむ</li> <li>うちなーぐちに親しむ</li> <li>お礼の手紙を書こう</li> </ul> ※年間を通しての学習 ・本に親しもう(読み聞かせ) ・フラッシュカード(発声)	<b>(知及技)</b> かるたや福笑いを通して正月に関することばに親しむ。(高1段階:A(エ)) <b>(知及技)</b> 書道用具の名称や使い方を学び、お手本の模写や自分の好きな文字を書くことができる。(高1段階:ウ(ア)(イ)) <b>(知及技)</b> 方言に興味を持ち、簡単なあいさつなどを理解する。(高1段階:ウ(ア)) <b>(思判表力)(学・人)</b> 1年を振り返り、思い出に残る出来事や感想を、言葉や絵で表現する。(高1段階:Bア) <b>(思判表力)</b> 読み聞かせを通して物語の楽しさを知る。(高1段階:Cウ) <b>(知及技)</b> 絵と言葉を一致させることにより語彙力を高め、正しい発声への意識を育てる。(高1段階:A(キ))	<ul style="list-style-type: none"> <li>かるたや福笑いのゲームを行う。(知及技に関する内容)</li> <li>新春にふさわしい言葉や風物を、筆や墨を用いて漢字やひらがなで書く。(知及技に関する内容)</li> <li>沖縄の昔話や方言カルタを通して、うちなーぐちのあいさつやことわざを学習する。(知及技に関する内容)</li> <li>例文や見本を参考に、1年間の思い出や感謝の気持ちを言葉や文章で表現する。(思判表力に関する内容)(学・人に関する内容)</li> <li>絵本の読み聞かせを聞く。(思判表力に関する内容)</li> <li>ことばカードを読み上げる。(知及技に関する内容)</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>正月遊び</li> <li>毛筆に親しむ</li> <li>うちなーぐちに親しむ</li> <li>お礼の手紙を書こう</li> </ul> ※年間を通しての学習 ・本に親しもう(読み聞かせ) ・フラッシュカード(発声)	<b>(知及技)</b> かるたや福笑いを通して正月に関することばに親しむ。(高1段階:A(エ)) <b>(知及技)</b> 書道用具の名称や使い方を学び、お手本の模写や自分の好きな文字を書くことができる。(高1段階:ウ(ア)(イ)) <b>(知及技)</b> 方言に興味を持ち、簡単なあいさつなどを理解する。(高1段階:ウ(ア)) <b>(思判表力)(学・人)</b> 1年を振り返り、思い出に残る出来事や感想を、言葉や絵で表現する。(高1段階:Bア) <b>(思判表力)</b> 読み聞かせを通して物語の楽しさを知る。(高1段階:Cウ) <b>(知及技)</b> 絵と言葉を一致させることにより語彙力を高め、正しい発声への意識を育てる。(高1段階:A(キ))	<ul style="list-style-type: none"> <li>かるたや福笑いのゲームを行う。(知及技に関する内容)</li> <li>新春にふさわしい言葉や風物を、筆や墨を用いて漢字やひらがなで書く。(知及技に関する内容)</li> <li>沖縄の昔話や方言カルタを通して、うちなーぐちのあいさつやことわざを学習する。(知及技に関する内容)</li> <li>例文や見本を参考に、1年間の思い出や感謝の気持ちを言葉や文章で表現する。(思判表力に関する内容)(学・人に関する内容)</li> <li>絵本の読み聞かせを聞く。(思判表力に関する内容)</li> <li>ことばカードを読み上げる。(知及技に関する内容)</li> </ul>
年間授業時数		( 105 )時間			

令和四年 高等部(国語)年間指導計画

教科・領域名		国語	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程B類型	
教科観の点別標	知識及び技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。(高1段階)			
	思考力判断力表現力等	筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。(高1段階)			
	学びに向かう力人間性等	言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(高1段階)			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 7月	35	・国語の授業オリエンテーション	(学・人) 授業の流れを把握し、授業へ主体的に参加する意欲を育む。	・毎時の基本的な授業の流れや始まりや終わりの挨拶等を、教師と一緒に発声しながら確認する。(学・知に関する内容)
			・友達に呼びかけてみよう	(知及技) 発声や口形を意識して、音声の高低や抑揚を楽しみながら発声できる。(高1段階:ア(ア))	・写真カードや絵カードなどを用いて、事物と言葉のつながりを確認しながら、名称を発声したり動きを模倣したりする。(知及技に関する内容)
			・絵本の読み聞かせ①	(思判表力) 絵本の読み聞かせを聞くことができる。(高1段階:Cア)	・音を模倣したり身振りで表現したりして、短い絵本の読み聞かせを楽しむ。(思判表力に関する内容)
			・運筆練習をしよう①	(学・人) 運筆のワークシートに取り組むことができる	・身近な鉛筆やペン、クレヨン、チョークなど、各々に適した筆記用具を見つけ、線を引く楽しさを知る。
二学期	9月 12月	45	・身近なものの名前を知ろう	(知及技) 事物の名称を理解することができる。(高1段階:ア(ア))	・食べ物、乗り物、身体の部位、生活用品、など身近なものの名前を聞いて絵カードを選択したり、具体物を指さして確認する。(知及技に関する内容)
			・「上」と「下」どっちかな	(知及技) 具体物を使って「上」と「下」という言葉が示す内容を感じることができる。(高1段階:ア(エ))	・イラストや写真で「上」「下」を確認したり、ロールプレイングで物を上下に置く練習をしたりして、「上」と「下」の違いを感じる。(知及技に関する内容)
			・絵本の読み聞かせ②	(思判表力) 絵本の読み聞かせを聞くことができる。(高1段階:Cア)	・季節に合った内容の短い絵本を教師が準備した数冊から自分で選択し、読み聞かせを楽しむ。(思判表力に関する内容)
			・運筆練習をしよう②	(知及技)(学・知) 運筆のワークシートに取り組むことができる。(高1段階:ウ(イ))	・書きやすい筆記用具を選択し、線引きや自分の名前のなぞり、模写などの練習に繰り返し取り組む。(知及技に関する内容)
三学期	1月 3月	25	・習字を楽しもう	(知及技) 筆と墨や筆ペンなどを使って書くことができる。(高1段階:ウ(イ))	・筆や筆ペンなどの感触を楽しみ、好きな文字を書いたり線を引いたりなど自由に取り組む。(知及技に関する内容)
			・やり取りを楽しもう	(思判表力) 友達や教師と一緒に、挨拶や呼びかけなどを表現し、相手とのやり取りを楽しむことができる。(高1段階:Aア)	・音やリズムをつけながら繰り返し挨拶したり、模倣したりして表情や身振り、簡単な話し言葉を表現する。(思判表力に関する内容)
			・絵本の読み聞かせ③	(知・技)(学・知)自分で選択した絵本を自身で読んだり、読み聞かせを楽しんだりすることができる。(高1段階:ウ(ウ))	・図書室で様々な本に触れ自分で選択する楽しさを感じる。また、絵本を声に出して音読する楽しさに触れる。(知及技に関する内容)
年間授業時数		105時間			